にっぽん零年（1968）

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 日本
色彩 B&W
時間 74分
初公開日 2002/07/06
公開情報 日活

【キャッチコピー】
斗え日本人！

３４年ぶり蘇る、
幻のドキュメンタリー

【解説】
1968年、藤田敏八、河辺和夫、斉藤光正、浦山桐郎という当時の若手監督４人が、70年安保に揺れ動いた日本の若者たちを追ったドキュメンタリーの製作にかかった。が、意見の相違から斉藤、浦山の二人が途中で降板、藤田と河辺の撮影部分だけは完成まで漕ぎ着けたものの、結局なぜか公開が見送りされた曰く付きの作品。
1968年、日本中が70年安保闘争に揺れ、学生運動がピークを迎えようとしていたとき。カメラは時代の渦中に身を置く若者たちを追っていく。ある東大生の活動家は思想論争を重ね、激化する大学紛争に身を投じ、ヘルメットをかぶりゲバ棒片手に行動へと進む。一方、新宿であてもなく彷徨うフーテンの少女は、浮遊しながら“本当の自分”でないことへの苛立ちをぶつける。また、特別な思いがあるわけでもなく自衛隊に入隊した青年は、世間の喧騒をよそに厳しい訓練に明け暮れる……。

【クレジット】
演出 河辺和夫
藤田繁矢
製作 渡辺昇
企画 大塚和
友田二郎
構成 河辺和夫
藤田繁矢
撮影 大津幸四郎
義江道夫
飯島実
八木勲
編集 丹治睦夫
岡安イ
井上治
音楽 佐藤允彦
録音 長谷川良雄
佐藤亨
効果 杉崎友治郎

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

助監督　小原宏裕
　　岡田裕

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.